

市町村： 最上町
タイトル： 次代につなぐ豊かで魅力ある山間地の稲作経営

～地域資源を生かした「岩魚米」を全国のお客様に～

氏名(集団名)： 株式会社 西塚農場 代表取締役 西塚雄大

1 受賞者の概要

- (1)所在地 最上郡最上町大字向町（前森地区）
- (2)法人設立 平成30年3月
- (3)構成員等 役員1名、正社員3名
- (4)経営規模 水稻34ha、岩魚仕入販売 約7万尾
そば2ha



2 活動内容

(1) 山間地における担い手として活躍

山間地でやませの影響を受ける厳しい条件のもと、土づくり、健苗の育成等の基本管理を徹底し、町の基準を超える収量で安定した米づくりを行っている。また、地域の信頼を受け農地を集積し、山間地の厳しい条件の中で、効率的な管理を行っている。



(2) 岩魚養殖の水利用（全国唯一）

裏山から流れ出る奥羽山脈の豊かで澄んだ伏流水を活用した岩魚の養殖を父親の代から行い、その水を稲作栽培に生かしている。栽培された米は、岩魚が養殖できる程の綺麗な水を利用した米づくりを行い「岩魚米」として販売している。



(3) インターネット販売の取組み

米価変動のリスクを回避し、安定した経営を継続するため、10年前から「岩魚米」をインターネットで販売している。お客様が満足する美味しいお米の生産と農産物や地域の魅力を伝える努力を重ね、開始から10年間で、年間注文件数は3,700件以上に増え、お客様から高い評価を得ている。

(4) スマート農業の取組み

経営・生産管理システムや水田の水位・水温センサーを導入し、全ほ場の栽培管理と自宅から遠い水田の水位水温をスマートフォンで把握し管理を行っている。



(5) 働きやすい環境の整備

農作業事故や不注意による作業ミスは経営的にマイナスであると考え、無理なく、無駄なく健康的に働くために、勤務時間等を工夫している。作業のないときは自宅待機が可能であり、子育て等の時間を取ることができる。また、デスクワークはリモートワークが可能で、社員の家庭環境・勤務内容に合わせた働き方を導入している。

3 今後の発展方向

5年、10年後も、最上町の町民、農業者が豊かで幸せな生活を送れるよう、農地の受け皿としての役割を果たしながら、技術・経営・販売戦略の能力をさらに高め、社員に安定した給与支払いができる経営を維持・発展させていく。